

地域の研究開発システム改革の検討について（案）

平成14年5月
農林水産技術会議事務局

1 趣旨

農林水産政策の新たな展開方向として今年4月に取りまとめられた「食」と「農」の再生プラン」に沿って、農業の構造改革を進めるとともに、安全・安心なフードシステムの確立を図るためには、これを支える研究開発の重点化を進めるとともに、農林水産分野等の特性に配慮しつつ、地域に根ざした研究開発を産学官連携の推進を図りつつ進めていくことが不可欠である。

特に、農林水産分野の研究開発については、その特性から総合科学技術会議から示されたシステム改革の内容を直接適用することが困難な面と独自に検討すべき事項があることから、農林水産技術会議において、研究開発システム改革検討の一環として、当面、地域の研究開発の在り方の具体的な方向性について、関係者との意見交換を行いつつ、とりまとめることとする。

2 検討課題及び検討スケジュール

5月21日（第1回（技術会議））	地域の研究開発システムの現状と課題
5月28日（第2回（意見交換会））	関係者との意見交換（独法、県農試、大学）
6月 3日（第3回（意見交換会））	関係者との意見交換（普及組織、農業者、地域産業関係者）
6月18日（第4回（技術会議））	論点整理
7月16日（第5回（技術会議））	中間まとめ

意見交換会における説明・提案者（予定）

[独立行政法人]

- ・高木清繼 （独）農業技術研究機構 西南地域研究担当理事

[県農試]

- ・沖嶋壽彦 群馬県農業試験場副場長

[大学]

- ・安藤敏夫 千葉大学園芸学部生物生産科学科教授

[普及組織]

- ・笠原正行 富山県新川農業改良普及センター（所長）

[農業者]

- ・坂本 多旦 （社）日本農業法人協会会長
- ・五月女昌巳 水稲・畑作（栃木県大田原市）

[地域産業関係者]

- ・村上 俊 （株）前川製作所執行役員（生研機構出資会社（株）かんしょ利用技術研究所代表取締役専務理事）